



横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例に基づく 令和5年度の実施状況について

1 脱炭素社会の形成の推進に関する施策の実施状況について 2

【掲載取組】

基本方針名	報告書 掲載頁
(1) 基本方針 4 市民・事業者の行動変容の促進	21 頁
(2) 基本方針 6 市役所の率先行動	34 頁

1 脱炭素社会の形成の推進に関する施策の実施状況について

(1) 基本方針4 市民・事業者の行動変容の促進

取組実績、今後の取組

1 多様な主体と連携した普及啓発

- 地域活動の拠点である自治会町内会館で省エネ効果の高い設備(LED 照明器具・エアコン・断熱窓など)を導入する際の費用の補助申請受付を開始しました(申請受付期間:2024(令和6)年3月~10月末)。

(2) 基本方針6 市役所の率先行動
局・統括本部ごとの取組実績等

市民局

1 事業の実績と取組など

- ・2022(令和4)年度の温室効果ガス排出量は、2013年度比 3.4%減の 2.6万トンとなりました。
- ・2023(令和5)年度のエネルギー消費量は、2013年度比 8.3%増の 574TJとなりました。
- ・2023(令和5)年度は、本牧地区センター等で ESCO 事業による LED 等高効率照明を導入し、LED 化率は 81%となりました。
- ・2023(令和5)年度は、緑区総合庁舎で PPA による太陽光発電設備を設置し、導入施設数は累計 22 施設となりました。
- ・2023(令和5)年度は、29台の次世代自動車等を導入し、合計台数は320台、導入割合は 62%となりました。
- ・地域活動の拠点である自治会町内会館で省エネ効果の高い設備(LED 照明器具・エアコン・断熱窓など)を導入する際の費用の補助申請受付を開始しました(申請受付期間:2024(令和6)年3月~10月末)。

<温室効果ガス排出量及びエネルギー消費量の状況> 上段:実績、下段:増減率(基準年度比)

	基準年度 (2013年度)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
温室効果ガス排出量 [万t-CO ₂]	2.7	2.4	2.6	2.6 (▲3.4%)	—
エネルギー消費量 [TJ]	530	550	573	568	574 (8.3%)

<対策の取組状況>

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
LED 等高効率照明の導入	74%	76%	78%	81%
太陽光発電設備の導入	21 施設	21 施設	21 施設	22 施設
一般公用車における次世代自動車等導入	47%	52%	57%	62%

※2023年度の次世代自動車等の台数 320台 (EV:55台、PHV:7台、FCV:12台、HV:246台)

2 職員の取組

会議等においてはプロジェクターを活用するペーパーレスの取組、全職員を対象とした環境研修受講による温暖化対策の取組への理解促進、グリーン購入の推進を実施しました。